



からくわぐとひとまわリマップ

大理石海岸 (だいりせきかいがい)
気仙沼市の北部岩手県の陸前高田市との境界近くにあり、鉛碧の海といた大理石のコントラストは絶景です。ここからは、良質の大理石が産出されていましたが、今は美しい景観と共に守られています。大理石の中には貝や魚の化石も見られます。

唐桑御殿 (からくわごてん)
唐桑と言えば、「唐桑御殿」!! 長い間、海に出で家を留守にする海の男達が、己の誇り高さで意氣を表して来たもの。入母屋造りを基本とした、赤や黒など焼き瓦屋根による豪壮な住宅です。

巨釜・半造 (あおがま・はんぞう)
唐桑半島東側一帯の海岸線。巨岩・奇岩が連続する名勝地です。

折石の由来
高さ16m、幅3mの石柱で、明治29年の三陸大津波の時、先端が2つ程折れたことから、この名が付いたと言われています。

御崎周辺 (おさきしゅうへん)
唐桑半島復興にある岬で、海食によって出来た岩礁群が連続。太平洋の怒濤が打寄せる勇壮な景観が知られています。

御崎野営場
炊事棟、水洗トイレ、温水シャワー完備。収容人員300名、テント50張設営可能。近くの岩場で釣りもできます。

唐桑の自然と人の関わりや津波の歴史について展示、説明する施設です。
全国初の津波体験館では、音響・映像・震動・送風によりいた自然灾害の威嚇を感じ体験できます。

歩道は、約20分で見て回ることができます。
※現在、復旧工事中